四万十町ではじめる「未来の図書館」

- 未来を育む「文化的施設」のはじめ方

四万十町文化的施設に関する講演とワークショップ

2018年8月5日(日)

於・四万十町役場本庁舎

岡本真

アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG) 代表取締役/プロデューサー **総務省地域情報化アドバイザ**ー





自己紹介

- 岡本真とアカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG)





自己紹介

-現在を見渡す

- アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG)代表取締役(2009年~)
- 2. 総務省委嘱 地域情報化アドバイザー(2012年~)
- 3. オーマ株式会社 代表取締役(20011年~)
- 4. saveMLAKプロジェクト プロジェクトリーダー(2011年~)
- 5. 図書館総合展運営委員会 運営委員(2008年~)
- 6. NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ 理事(2010年~)
- 7. 一般社団法人減災ラボ 理事(2017年~)

その他、国立情報学研究所(NII研究員)、早稲田大学客員研究員、 東京大学松尾豊研究室協力研究員等を兼任



自己紹介

- 過去をふりかえる

- ▶ 1973年生まれ
 - ▶ 45歳
 - ▶ 国際基督教大学 (ICU) 卒業 (1997年)
 - 日本政治思想史を専攻
- 教育雑誌、学術書等の編集者等を経て、
- ▶ 1999年~2009年、ヤフー株式会社に在籍
 - ▶ Yahoo!カテゴリ、Yahoo!検索、Yahoo!知恵袋、Yahoo!検索ランキング、Yahoo!ラボ 等の企画・設計・運用、また産学連携のコーディネートに従事



[参考]

アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (ARG)

- ▶ 創業:
 - ▶ 2009年9月30日
- ▶ 前史:
 - ▶ 1998年7月11日創刊のメールマガジン"ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)"
- ▶ ビジョン:
 - ▶ 「学問を生かす社会へ」
- ▶ 体制:
 - ▶ 役員5名、社員21名+パートナー1名
 - ▶ 20代~50代まで全世代















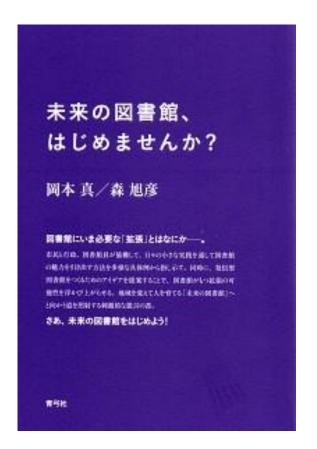


手段としてのリサーチ&デザイン



<PR> 『未来の図書館、はじめませんか?』ほか

- ▶ 岡本真・森旭彦共著
- ▶ 2014年11月刊行
- ▶ 青弓社
- ▶ 2000円+税









<PR> 『ライブラリー・リソース・ガイド(LRG)』

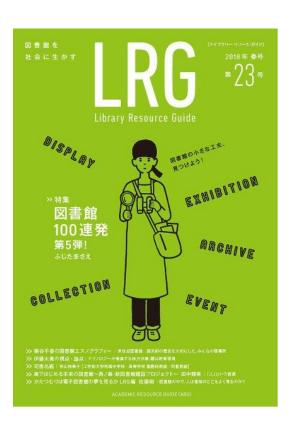
発行:アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG)

▶ 年4回発行(季刊)

► ISSN: 2187-4115

定価:2,700円(税込)

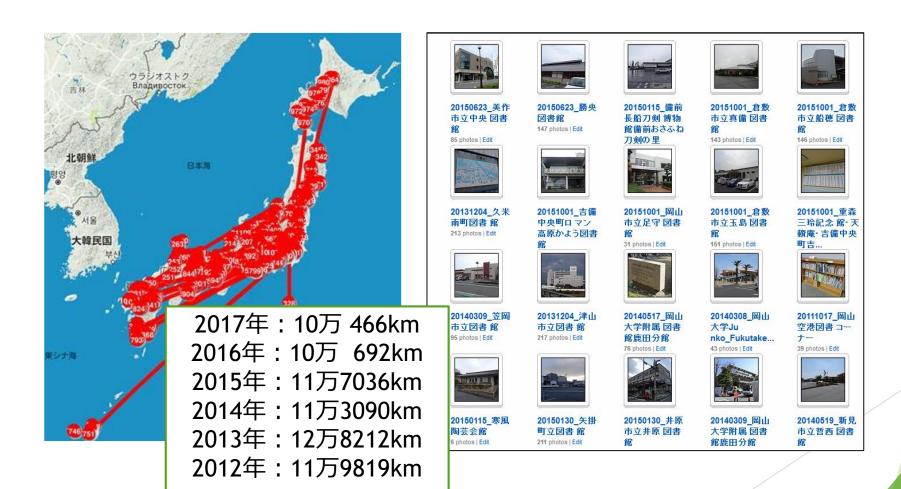
▶ 特別寄稿と特集





[参考] 足で見て回った2000施設

-年間10万キロ超の旅





[参考] これまでの主な図書館プロジェクト

東川町、宮城県、気仙沼市、**南三陸町**、 富谷市、名取市、須賀川市、埼玉県、柏市、松戸市、 東京都港区、東京都板橋区、東京都足立区、武蔵野市、 長野県、黒部市、富山市、石川県、静岡県、掛川市、 浜松市、大阪市、松原市、和歌山市、瀬戸内市、 **智頭町**、境港市、**西ノ島町**、津山市、 山口市、**土佐町、福智町、日出町**、別府市、 長崎県・大村市、佐賀県、指宿市、 沖縄県、沖縄市、**恩納村、久米島町**





恩納村文化情報センター 2015年度開館 専門アドバイザリー



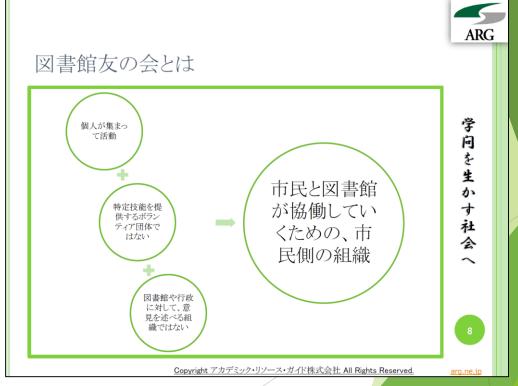




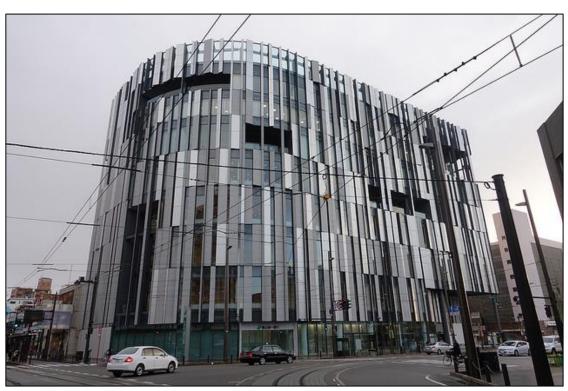


日出町立図書館 2015年度開館 専門アドバイザリー

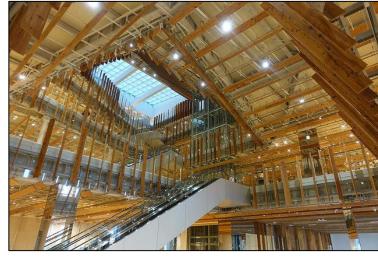








TOYAMAキラリ(富山市立図書館本館) 2015年度開館 総合コンサルタント













瀬戸内市民図書館 2016年度開館 専門アドバイザリー









沖縄市立図書館 2017年度開館 専門アドバイザリー







気仙沼図書館 2018年度開館 総合アドバイザリー









須賀川市市民交流センター 2019年1月11日開館予定 総合コンサルタント





新名取市図書館 2018年12月19日開館予定 総合アドバイザリー



【ライブラリーミーティング!ヤングセッションの様子】

テーマ「私たちが還りたくなる図書館」

4 グループに分かれてワークショップを行いま

た。アイデア出し→良案の掘り下げ→グループごとのプレゼンテーションまで進めるこ とができ、楽しい雰囲気で充実したワークショップとなりました。

アカデミック・リソース・ガイド㈱ 代表取締役 岡本 真 氏(司会) アイデアプラント 代表 石井 力重 氏 (ファシリテーター) 名取市図書館 柴崎館長 他 図書館スタッフ









西ノ島町コミュニティ図書館
2018年7月21日開館
総合コンサルタント

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG) All Rights Reserved.



四万十町における文化的施設の可能性

「学び」と「変革」、「暮らし」と「コミュニティー」、「安らぎ」と「楽しみ」 を支える

四万十町民の、四万十町民による、四万十町民のための「公共空間」





四万十町における文化的施設の整備に向けて - 「文化的施設」の現在

文化的施設とは、赤ちゃんからお年寄りまですべての町民の学びたいと思う気持ちに寄り添

い、積極的に**自己変革を望む人**の知的好奇心や学習意欲に応える生涯学習施設

同時に、地域文化や歴史、産業振興、医療福祉や法律情報など<u>町民の暮らしとコミュニ</u> **ティーを支える地域情報拠点**としての機能を備えることが重要

町内の文化的施設が**まちづくりに役立つ**情報受発信拠点として、また、**町民が憩い、安らぎ、 暮らしを楽しむ公共空間**

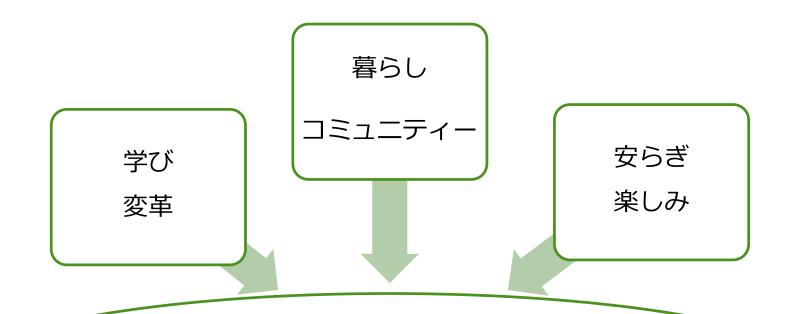
出典:四万十町における文化的施設の現状と課題だついて

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG) All Rights Reserved.



四万十町における文化的施設の整備に向けて

- 「文化的施設」の現在



(四万十)

町民の、町民による、町民のための「公共空間」

みんなの居場所



四万十町における文化的施設の整備に向けて - 人生のあらゆる活動をサポートする図書館

OUR

どんな図書館だったら、大切なあの人が喜ぶだろう?「私ごと」ではなく、「私たちごと」として図書館を考えてみよう。

LIFE

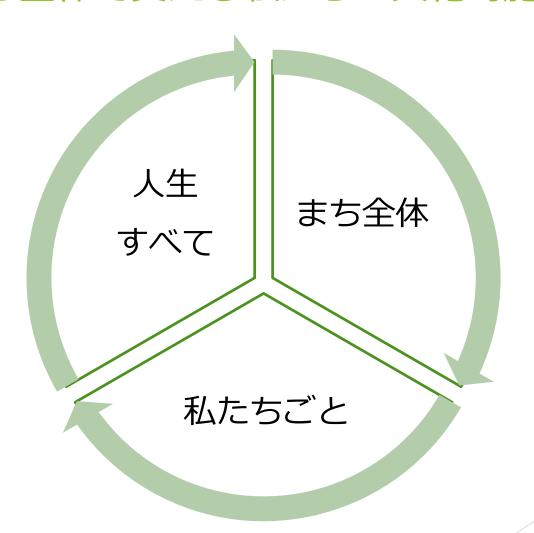
「遊ぶ」「集う」「くつろぐ」「贈る」「育てる」 「守る」「信じる」……人生におけるいろんなアク ション。そのすべてをサポートできるのが図書館。

LIBRARY

建物の内側だけが「図書館」じゃない。まちのすべてが「図書館」。まちにあふれる情報を編集するポイントとして、図書館という場所を考えてみよう。



四万十町における文化的施設の整備に向けて - 全人生をまち全体で支える私たちの文化的施設





【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館





【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館:カルチャーコモンズ



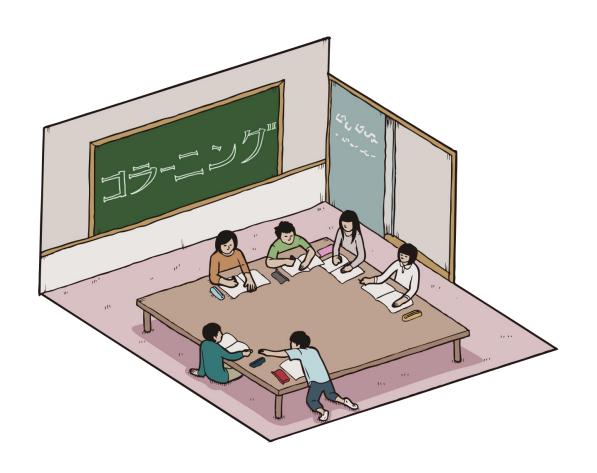


【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館:書斎



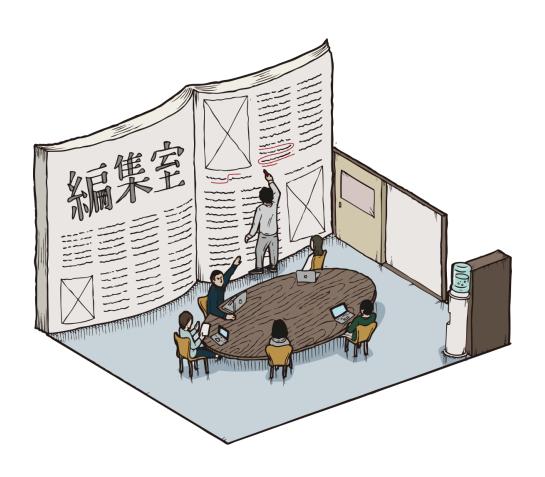


【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館: コラーニング



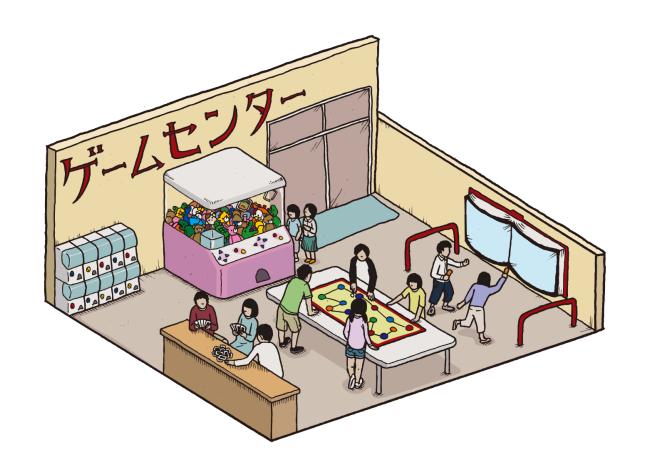


【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館:編集室



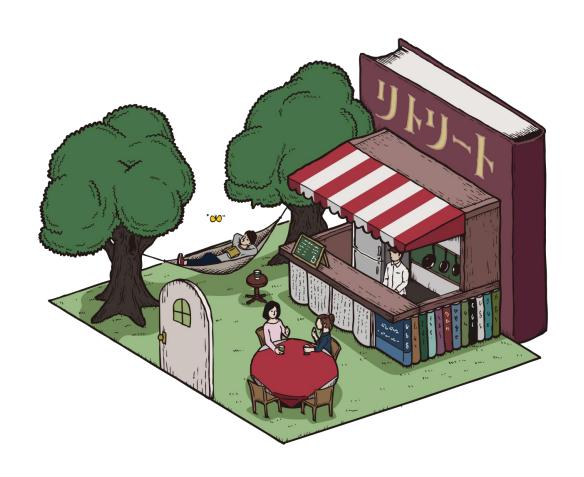


【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館:ゲームセンター



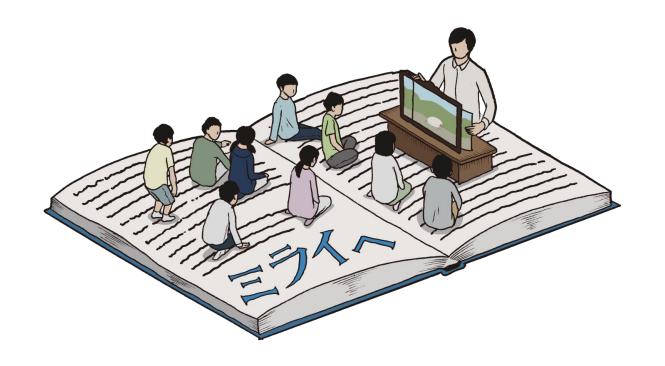


【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館: リトリート





【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館:ミライへ



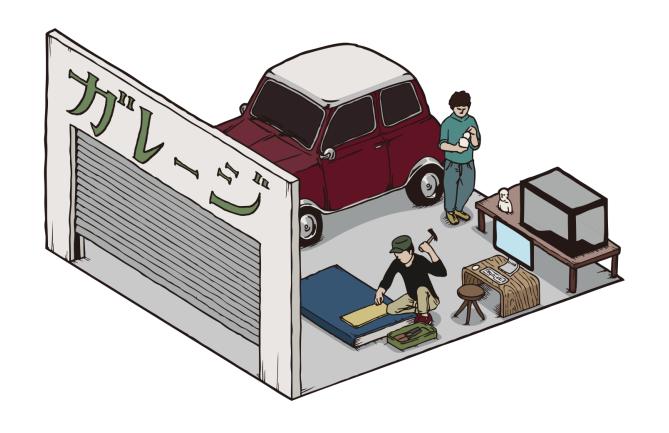


【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館: ローカルベース





【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館: ガレージ





【参考】"OUR LIFE LIBRARY"という提案 - まちに広がる図書館





四万十町における文化的施設の整備に向けて - 先行して気づき動く各地の町村自治体

東川町(北海道)、紫波町(岩手県)、平泉町(岩手県)、利府町(宮城県)、柴田町(宮城県)、三春町(福島県)、会津美里町(福島県)、矢吹町(福島県)、草津町(群馬県)、大島町(東京都)、清水町(静岡県)、白馬村(長野県)、高山村(長野県)、市川三郷町(山梨県)、富士川町(山梨県)、揖斐川町(岐阜県)、京丹波町(京都府)、河南町(大阪府)、岩美町(鳥取県)、智頭町(鳥取県)、海士町(島根県)、西ノ島町(島根県)、知夫村(島根県)、西粟倉村(岡山県)、北広島町(広島県)、神山町(徳島県)、琴平町(香川県)、土佐町(高知県)、梼原町(高知県)、福智町(福岡県)、日出町(大分県)、本部町(沖縄県)、読谷村(沖縄県)、<u>恩納村(沖縄県)</u>、久米島町(沖縄県)

下線は図書館未設置自治体赤字は開館済み自治体

動く町村は 続々と動いている



四万十町における文化的施設の整備に向けて - 具体的な手順としての3段階プロセス

徹底したリサーチ

視察の重要性(住宅展示場のたとえ)



適切な構想・計画の策定

町民が主体となりつつ、同時に幅広い視野と情報の補足



慎重かつ大胆な設計事業者の選定と併行しての管理運営計画の策定

町と共に歩める設計者・建築家の選定



四万十町における文化的施設整備に向けて

- 弊社関係事例にみる先行例

- 1. 瀬戸内市民図書館もみわ広場(岡山県)
 - 市民と専門家の協働、友の会の結成
- 2. 富谷市民図書館(仮称)(宮城県)
 - 市民の主体性を形成するワークショップ等の展開
- 3. 新・智頭町図書館(鳥取県)
 - コミュニケーションカを問う設計プロポーザルの設計・実施



四万十町における文化的施設整備に向けて - 絶対に忘れないでほしい現実的に大事なこと

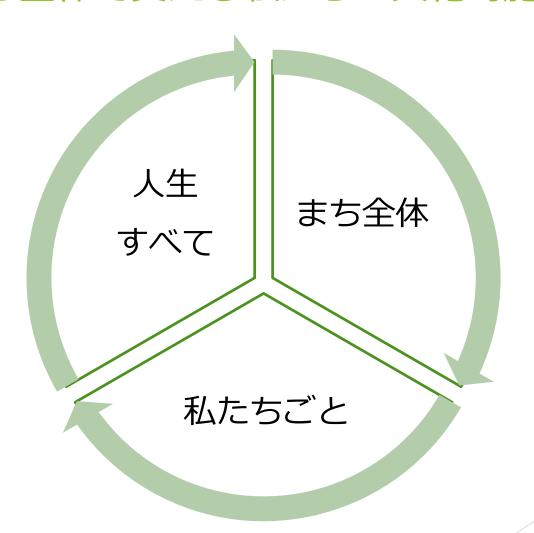
基本構想は**この手で**つくる

計画や設計は専門家の力を借りる

耳を傾け合い互いに変革していく



四万十町における文化的施設の整備に向けて - 全人生をまち全体で支える私たちの文化的施設



四万十町ではじめる「未来の図書館」

- 未来を育む「文化的施設」のはじめ方

四万十町文化的施設に関する講演とワークショップ

2018年8月5日(日)

於・四万十町役場本庁舎

岡本真

アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG) 代表取締役/プロデューサー **総務省地域情報化アドバイザ**ー

